

センター産ホルスタイン種雄牛「ファルシオン」が選抜されました

2017年8月のホルスタイン種雄牛の評価結果において、家畜改良センターで作出した「NLBC スター ファルシオン ET」が種雄牛として選抜されました。

このファルシオンは、泌乳量や乳成分だけでなく、体型改良にも優れた効果が期待できます。具体的には、決定得点、乳器及び体貌と骨格が1位、耐久性成分及び乳用強健性が2位であることから、体型改良に優れていることが魅力です（総合指数40位以内の形質別順位）。ファルシオンの娘牛は、前乳房の付着が強く、後乳房の高さ・幅に優れ、乳房底面も高い機能的な乳器形状や機能的な尻の形状を持つことが特に期待できます。

さらに、ファルシオンは、近交係数の上昇を抑制するアウトクロスブルでもあることから、農家段階で非常に利用しやすく、まさにオールマイティな種雄牛です。

《遺伝的評価値》

総合指数	: 2, 079
産乳成分	: 1, 528
耐久性成分	: 491 (2位)
疾病繁殖成分	: 60
乳量	: +856kg
乳脂量、%	: +39kg、+0.05%
無脂固形分量、%	: +83kg、+0.10%
乳蛋白量、%	: +30kg、+0.01%
決定得点	: +1.92 (1位)
体貌と骨格	: +2.33 (1位)
肢蹄	: +0.67 (9位)
乳用強健性	: +1.81 (2位)
乳器	: +1.65 (1位)

() は総合指数40位以内の形質別順位